本町では、平成 28 年 3 月に公共施設等総合管理計画を策定し、公共施設等の全体を把握し、長期的な視点による施設の維持管理の基本的な方針を定ている。
国では、この総合管理計画に基づいて、個別の施設ごとに具体的な対応方針を定める計画として「個別施設計画」を平成 32 年度までに策定することを求めている。このことを受け、川西町公共施設個別計画を策定いたしましたので、その内容を報告いたします

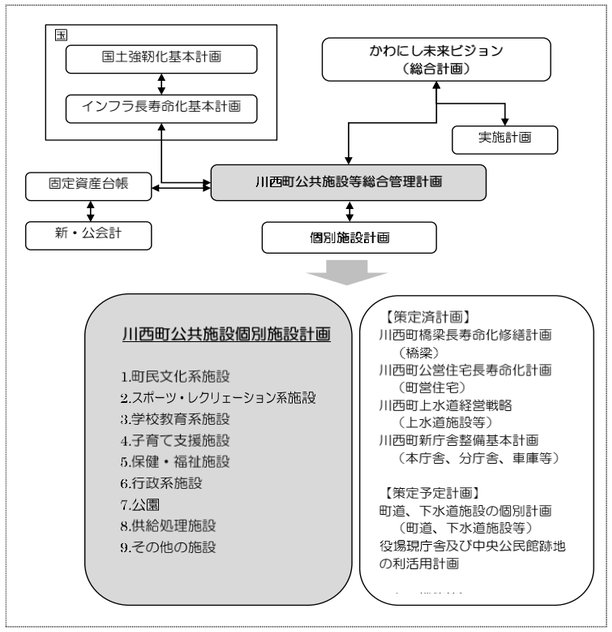
川西町公共施設個別施設計画の概要

平成 30 年 3 月 20 日
川西町議会全員協議会

１．計画の目的

国の「インフラ長寿命化基本計画」及びかわにし未来ビジョンに基づいて策定した「川西町公共施設等総合管理計画」（平成２８年３月策定。以下「総合管理計画」という。）の個別計画として、総合管理計画の基本方針を踏まえながら、施設の状態や点検・診断により、計画期間における施設管理の対策方針を定めるもの。

２．計画の位置づけ



３．対象施設

総合管理計画掲げる公共施設及びインフラ資産から、以下の施設等を除いて計画を策定する。

○個別計画として策定済み及び今後策定を予定している施設等
- 町営住宅：川西町公営住宅長寿命化計画(H24.３月)
- 橋梁：川西町橋梁長寿命化修繕計画(H24.５月)
- 上水道施設：川西町上水道経営戦略(H29.３月)
- 本庁舎、分庁舎、車庫等：川西町新庁舎整備基本計画(H29.11 月)
- 町道及び下水道施設のインフラ資産(個別計画予定)
- 役場現庁舎及び中央公民館跡地の利活用計画

○除却した施設:旧川西町埋蔵文化財資料展示館
○小規模な施設：公衆トイレ
○町所有でない施設：犬川河川公園炊事場

４．計画期間

計画期間は、総合管理計画との整合を図るため、平成３０年度から平成３７年度とする。

５．計画の基本的な考え方

総合管理計画に掲げる基本方針に基づいて、施設の利用状況や劣化・損傷等の状態、耐震診断の結果をもとに、施設の必要性や配置の考え方を整理し、平成 32 年度を目標とする役場新庁舎の整備に伴う将来的な財政負担を踏まえながら、計画期間における施設管理の対応方針を定める。対策の方針については、施設躯体に関わる大規模な修繕や耐震補強、施設の更新、施設の廃止について方針を示すものとし、メンテナンス等の維持修繕や設備等更新等の計画は見込まないものとする。

６．施設管理計画

【改修】：　【除却】：　【検討】：

施設名	建築年	経過年数	延床面積（㎡）	構造	耐震性			施設管理計画							
					耐震診断	強度	耐震対策	2018(H30)	2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)	2022(H34)	2023(H35)	2024(H36)	2025(H37)
フレンドリープラザ	1994	23	4,618.29	SRC	未実施（新基準）	－	－							ホール天井改修	
東沢地区交流センター	1973	44	393.33	W	未実施（対象外）	－	－				除　却				
町民総合体育館	1981	36	4,602.75	ＳＲＣ	実施	不足	未実施			耐震補強・改修					
浴浴センター	1992	25	2,688.70	ＲＣ	未実施（新基準）	－	－					保養棟改修			
大塚小学校　校舎	1988	29	3,450.00	RC	未実施（新基準）	－	－		屋根改修						
大塚小学校　体育館	1986	31	911.00	SRC	未実施（新基準）	－	－		屋根改修						
高山小学校　校舎	1990	27	2,109.18	RC	未実施（新基準）	－	－	利活用又は除却の検討							
高山小学校　体育館	1989	28	824.86	SRC	未実施（新基準）	－	－	利活用又は除却の検討							
吉島小学校　校舎	1986	31	5,172.00	RC	未実施（新基準）	－	－	屋根改修							
吉島小学校　体育館	1984	33	1,036.00	SRC	未実施（新基準）	－	－	屋根改修							
玉庭小学校　校舎	1963	54	1,476.00	RC	実施	不足	耐震化		（寄宿舎除却）						
東沢小学校　校舎	1981	36	2,396.00	RC	未実施（新基準）	－	－	利活用又は除却の検討							
東沢小学校　体育館	1975	42	664.00	S	実施	不足	耐震化	利活用又は除却の検討							
川西中学校　校舎	1984	33	6,212.28	RC	未実施（新基準）	－	－					外壁改修			
川西中学校　体育館	1983	34	1,395.00	S	未実施（新基準）	－	－					外壁改修			
小松保育所	1978	39	956.81	RC	未実施（対象外）	－	－	検　討							
健康福祉センター（旧川西町立病院）	1967	50	2,604.55	RC	未実施	－	－	検　討							
たまにわ堆肥センター	2007	10	2,966.60	S	未実施（新基準）	－	－		屋根膜材更新						

現有施設の多くについて、必要な維持修繕や設備更新を計画的に行いながら、施設の長寿命化に努めていきたい。
なお、役場現庁舎及び中央公民館跡地の利用のほか、閉校となる学校施設、小松保育所や健康福祉センター等、今後の大きな検討課題がありますが、なるべく早期に方向性を示してまいりたと考えております。

７．計画の進行管理

かわにし未来ビジョンと整合性を図りながら、施設管理所管課で構成する「川西町公共施設等管理委員会」において、計画の進行管理を行う。計画的な維持修繕、設備更新等による施設の長寿命化を優先しながら、社会動向等の変化や緊急性等をふまえ公共施設のあり方や再配置等を検討する。毎年、実施計画策定において施設管理の進捗や変化等を集約し、予算化の状況等により計画の推進及び見直しを行う。

コメントの追加 [k1]:　○フレンドリープラザ
ホール天井について改正建築基準により、改修が必要とされおり、平成 36 年度以降に天井改修を検討。
○東沢交流センター
施設全体の劣化が進んでおり、隣接する東沢活性化センターに活動の拠点を移行。平成３３年度以降に除却を検討。
○町民総合体育館
平成 29 年度に耐震診断を実施。３階南北面の耐震性、屋根面ブレースの伝達力が不足していると診断。平成 32 年度以降に耐震補強を検討。
○浴浴センター
築 25 年。宿泊棟は平成 26 年度に大規模改修を実施。温泉保養棟について経年劣化のほか、源泉湯量と湯温低下などの課題あり。源泉確保対策と併せて、保養棟の改修を平成 34 年度以降検討。
○学校
これまで計画的に耐震補強工事を実施し、完了した。現状施設維持を基本に、長期的な改修計画をもって財政負担の平準化に努めたい。
吉島小学校の屋根改修を平成 30 年度、大塚小学校の屋根改修平成 31 年度以降に検討。雨漏りが著しい川西中学校の外壁改修を平成 34 年度以降に検討。玉庭小学校の寄宿舎は、平成 31 年度以降に除却を検討。
なお、閉校となる高山小学校及び東沢小学校の跡地利用については、今後、地域の考えなどを伺いながら、利活用又は除却について検討を行い、早期に方針を定めたい。
○小松保育所
小松保育所は、築３９年が経過し、施設・設備とも老朽化が進んでいる。子育て環境としても必要な施設でありますが、一方では、将来の出生者数や保護者の保育ニーズを見据えながら、施設形態の見直しを含めて検討していく必要がある。
今後、出生数の動向及び多様化する保育ニーズを見据えながら、整備も含めて今後のあり方を総合的に検討。
○健康福祉センター
地域福祉の実働的な拠点、機能として必要な施設である。築 50 年が経過し老朽化が著しいため、置賜広域病院企業団に移管している川西診療所の整備の方向性と併せて、施設の再配置等を含めて検討。

○たまにわ堆肥センター
築 10 年。施設躯体は健全。屋根の膜材の損傷が多発している。耐用が過ぎているため前面張替について平成 31 年度以降に検討。